

魚津市天神公民館

◆事業の目的

農作業を体験し、働くことの大変さと収穫の喜び・食べ物への感謝を子ども達に感じてもらいたい。身近なふるさとの自然と歴史を見直すとともに、親子のふれあい、地域での世代交流を図りたい。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
4月15日(日)	じゃがいも栽培①(定植)	公民館隣の畑	33名
5月19日(土)	さつまいも栽培①(定植)	公民館隣の畑	40名
7月16日(月)	じゃがいも栽培②(収穫)	公民館隣の畑	41名
10月6日(土)	さつまいも栽培②(収穫)	公民館隣の畑	47名
11月17日(土)	天神山散策	天神山周辺	37名

◆事業の様子

☆ じゃがいも・さつまいも栽培

当館ではお馴染みの2つの事業、今年も地域の年輪会(老人クラブ)のご協力を得て、スムーズに行うことができました。

畝作りは子ども達には中々の重労働ですが、肥料を撒いたり鍬を振るったり苗の水遣いをしたりと、積極的に働いてくれました。

一方では、土いじりよりも地中の昆虫に興味津々の子どももいて、それぞれの個性が垣間見える賑やかな活動風景でした。

自分達の手で植えた小さな種いもや苗が育って収穫を迎えるのは大きな喜びで、楽しい作業となりました。終了後は全員で試食を楽しみました。



☆ 天神山散策

近くにあっても登る機会が減っていましたが、大河ドラマ「天地人」以来、改めて地域の歴史に興味が出てきました。紅葉にはやや遅い晩秋でしたが、戦国の世に思いを馳せたり落ち葉やどんぐりを拾ったりして、ゆっくりと散策しました。

歴史民俗博物館の見学では、昔の道具や生活用品を懐かしむ高齢者が子ども達に説明していました。

帰り際には、山の中から見送りでもするかのようにカモシカが登場し、参加者を驚かせてくれました。



◆事業の成果と課題

今年は隣接地区の西布施公民館と連携して事業を行いました。活動を通じて自然や歴史に触れることでふるさとを見直す良い機会になれば幸いです。畑仕事の性質上、天候や生育状況に影響されての日程変更もあり、その際の対応について考える必要があります。高齢者が元気な一方、親子の参加を増やすためにどう働きかけるかが今後の課題だと思います。